

農業における地山、岩石を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	16~17	庭木伐採作業の枝片付け作業中、枝を引っ張ったところ、斜面での作業だったため足をとられてよろけてしまい、地面に足をついた時にゴキッと音がした。その際に激しい痛みがあり、骨折と判明した。	67	1~9
3	16~17	みかんの木の剪定をして、枝を抱えて一ヶ所に運んでいた際に草で足を滑らせ転倒し、左足の甲を不全骨折した。	44	1~9
5	16~17	畔に並べたトンネル用竹の束をトラックに載せる作業を行っている時、竹の束を持った状態で足を滑らせて左足を捻ってしまい、足首を痛める。	30	1~9
6	8~9	植木の刈り込み作業を行っていた。段差（80cm）のある場所での作業の過程で、刈り込みバサミが太股に刺さったものである。	26	1~9
6	9~10	スイカ畑でスイカの収穫作業をしていた時、畑で滑ってしまい、スイカが入ったコンテナで腰を打ってしまった。	67	1~9
6	0~1	ねぎの収穫作業が終了し、後片付け後、ねぎの表皮を捨てる作業をしていた際に足を滑らせて転倒し、負傷した。	73	10~29
7	16~17	民家の庭で庭木の剪定作業中雨でぬれていた庭石（高さ約4.5m）で足を滑らせ、転落し、右足の骨を折った。	36	1~

				9
7	11~12	傾斜のある柿畑で摘果作業をして土手（2m以上）ある場所より足を踏みはずし転んだ。	77	1 ~ 9
7	9~10	リバーサイドパークにて法面での草刈作業中、手押しロータリーモア（機械）を使用中に足元が滑り、バランスを崩して機械と共に2mほど下に転落し、胸や頭を打ち、足の小指を骨折した。	55	10 ~ 29
7	16~ 17	山畑で作業をしていたとき、足を滑らせて下の段に落ちて腰を打った。	60	1 ~ 9
9	12~ 13	個人所有の敷地内で草刈作業中に雑草が背丈以上だったにも関わらず足元を注意深く確認せずに作業を行ったため足元の水路（深さ約1.3m）に気付かず滑落し、左胸部を強打した。	73	1 ~ 9
9	15~ 16	事業場農場の川沿いの道を除草作業、防火線切りをしていたところ、台風の影響で土砂が道まで流出していたため、道路と土手がわからなくなっており、誤って足を踏み外し土手（3m下）に転落、体（右半身、肩、腕、腰）を打撲したものである。	74	10 ~ 29
11	10~ 11	みかん収穫中、防風林の外側の果実を採ろうとしてバランスを崩して、土手を転がり約2m下の道路脇の側溝に全身横たわるようにはまった。	79	1 ~ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)